

On Demand License Management

コストを制御し、Microsoft Office 365とAzure ADのライセンスおよび使用状況の完全な可視化を取得します。

組織がソフトウェアライセンスの使用状況を正確に予測することは難しいため、多くの組織は実際に必要とするより多くのソフトウェアライセンスを購入します。また、ソフトウェアライセンスの管理が面倒であることもわかっています。組織は、使用されていないライセンスを識別し、使用状況に基づいて最もコストパフォーマンスの高いライセンスを割り当て、スタッフの変更および一時的な従業員によるライセンスの返却を管理する必要があります。これらはすべて、お金の無駄です。

Microsoft Office 365のライセンスも例外ではありません。クラウドサービスへの移行によって管理業務の一部は簡単になりますが、ライセンスの管理に関しては、混乱を招いたり、対応が後手に回ったりする可能性があります。プロアクティブにコントロールを維持してコストを管理するために、組織にはOffice 365のライセンスおよび利用状況への可視性が重要です。また、組織的変更をサポートするために、ライセンスのコストと損失の傾向と予想についてレポートするための情報が必要です。

コストの制御と管理を維持するには、組織はOffice 365とAzure ADのライセンスおよび使用状況に対する完全な可視性が重要です。

メリット:

- ハイブリッドの世界でMicrosoftの課題を管理する完全なSaaSプラットフォーム
- リカバリ、移行、監査、グループ管理、ライセンス管理を含む単一のUI
- Office 365の機能を超えて、サービスをより深いレベルで管理するために必要な可視性を提供。



ライセンス管理ダッシュボード – 各企業用にレポートをカスタマイズできるダッシュボードで、隠れたライセンス費用のキーとなる情報について一か所で把握できます。

ハイブリッドの世界で Microsoftの課題を管理 する完全なSaaSプラット フォーム。

システム要件

なし - Azureでホストされます

Office 365の管理者は、ユーザのOffice 365およびAzure ADのライセンスの管理を担っています。これには、新入社員へのライセンスの割り当てと設定、社員退職時の既存ライセンスのキャンセルまたは転送、および割り当てられていないライセンスの他のユーザへの再割り当てなどが含まれます。

Microsoftは、ライセンスの使用状況についての詳細なビューや、それを意味のある実施可能な方法で表示する機能を提供していません。場合によっては、1人のユーザに2つの異なるライセンスが割り当てられることがあります。最適な数のライセンスを利用可能にして現在と今後の業務に対応できるようにするため、また、さらに重要な点として、余分なライセンスに貴重なIT予算を費やさないようにするため、Office 365のライセンス管理は肝心の役割を果たしています。

Quest® On Demand License Managementなら、Office 365およびAzure ADライセンスの完全な可視性と、管理者がライセンスの最適な使用状況をより簡単に確保するためのレポート作成を実現することができます。

コストの制御と管理を維持するには、組織はOffice 365のライセンスおよび使用状況に対する完全な可視性が必要です。次のことができる必要があります。

- 利用可能なOffice 365および Azure ADライセンスの数と、その割り当て先を把握。
- これまでに提供されたOffice 365のサービスをエンドユーザが使用しているかどうかを確認。
- 実際のコストを把握するため、レートを組織ごとにカスタマイズ。
- 未使用または十分に活用されていないライセンスのコストを確認。新しいライセンスプランの必要性について確認。

QUESTについて

Questは、急速に変化するエンタープライズITの世界にソフトウェアソリューションを提供しています。データの爆発、クラウドサービスへの拡張、ハイブリッドデータセンター、セキュリティ脅威、規制上の要件によって生じる課題のシンプル化を支援します。Questのポートフォリオは、データベース管理、データ保護、統合エンドポイント管理、IDおよびアクセス管理、Microsoftプラットフォーム管理などのソリューションで構成されます。